

平成 24 年度環境技術実証事業自然地域トイレし尿処理技術分野
技術実証検討会（第 1 回）[議事要旨]

日時	平成 24 年 7 月 2 日（月）13：30～15：30
場所	港区生涯学習館 305 号室
出席者	<p>検討員：岡城 孝雄 公益財団法人日本環境整備教育センター 企画情報グループグループリーダー</p> <p>河村 清史 埼玉大学大学院理工学研究科教授 木村 茂雄 神奈川県工科大学機械工学科教授 桜井 敏郎 （社）神奈川県生活水保全協会理事 穂苅 康治 槍ヶ岳観光(株)代表取締役 吉田 直哉 神奈川県自然環境保全センター自然公園課主査</p> <p>環境省：自然環境局自然環境整備担当参事官（大庭一夫） 自然環境局自然環境整備担当参事官室（杉野政弘、広野行男） 自然環境局国立公園課（佐藤隆） 総合環境政策局総務課環境研究技術室（武部憲和）</p> <p>事務局：特定非営利活動法人山の ECHO（上幸雄、加藤篤）</p>
議事	<p>（報告）平成 24 年度の環境技術実証事業の実施体制について</p> <p>（1）平成 24 年度自然地域トイレし尿処理技術実証検討会の設置について（今年度の実施方針及び検討内容の確認）</p> <p>（2）平成 24 年度 実証対象技術の選定について（非公開）</p> <p>（3）その他(次回日程)</p>
配布資料	<p>資料 1 技術実証検討会の設置等について</p> <p>資料 2 対象技術の審査の要件（非公開）</p> <p>資料 3 実証申請書（非公開）</p> <p>資料 4 実証試験要領第 9 版（抜粋）</p>
公開/非公開	議事は公開で行われた（議事 2 は非公開）

[議事要旨]

座長の選出

- 河村検討員を座長、岡城検討員を副座長とする事務局案が承認された。

報告

< 平成 24 年度の環境技術実証事業の実施体制について >

- 実証試験の試験期間は、限定せずに考えたほうがよい。装置の運転状態が安定するまでの期間も見込み、適切案試験期間を設定するべきであるとの意見があった。

- 試験期間を長く設定できれば、ハイシーズン以外の平常時のデータも得られるメリットがあるとの意見があった。

議事

(1) 平成 24 年度 自然地域トイレし尿処理技術実証検討会の設置について

<実施方針について>

- 事業全体の実施方針については、実施要領とよく照らし合わせ、文章表現を再検討するよう、検討員より助言があった。
- 実証事業の広報については、分野ごとに行うことが可能であり、技術セミナーの開催を始め今年度行う情報交換会等においても積極的に実施したほうが良いとの意見があった。

(2) 平成 24 年度 実証対象技術の選定について (非公開)

(3) 次回日程について

- 7月31日(火)午後2時30分より第2回検討会を開催する。